

きよみやせっきゃくぎじゅつこうこう 潔宮接客技術高校、定期性風俗フェス「<sup>きよくせつさい</sup>極接祭」へようこそ～！

ご指名の音海<sup>おとみ</sup>紗那<sup>さな</sup>で～す♡来てくれてありがとね～♡

お？君いなんか見たことがあるねえ…？はてはて何処でだったカナ？

…ふふふ、なんてね極接祭のじょーれんさんでしょ？知ってるよ♡こうして直接話すのは初めてだけど。

なんで知ってるかって？君、このイベントに毎回欠かさずに来てるっしょ？待合室覗くといつも居たからさ～。

いやまあ毎回来る男子は他にもたくさんいるけど…なんか気になっちゃってね♡

(一名様ご案内で～す！は係の人に届くように少し大きな声で後方に言うイメージで)  
さ、立ち話もなんだからお部屋にゴ～！一名様ご案内で～す！

…ん、改めましてご指名ありがとうございます、接客技術科特殊接客コース三年の音海 紗耶です。よろしくね。

あ、良かったらそこのベッドに腰かけていーよ。アタシも隣に座っちゃう！

よいしょっと…ね、少しお話しする？それとも…もうハジめちゃう？君のココ、ズボン越しに分かつちゃうくらいパンパンになってるよ♡ふふ♡

(少し話すと主人公に言われる)

お、じゃあ話そ話そ！アタシも君のコト知りたいし♡

もう何度か名乗ってるけどアタシは音海 紗耶、特殊接客コースの三年生だよん。君は？

普通科の三年…てことは同級生じゃん！お仲間お仲間～！ハイタッチ！！

あはは、テンション高いねって？だって普通科と特殊接客で校舎別じゃん？あんまり会えないからさー。ましてや男子！こっちにはほとんどいないからね～。

君のところには男子も女子もたくさんいるんでしょ？ちょっと羨ましいな～。

アタシのそこは…女の子はみんなライバル？みたいな感じでさ〜。

っと、まあそのお話は置いといて。君はいつくらいからこのイベントに参加してるの？

…もうずっと欠かさず参加してるんだ！？凄いね、ベテランさんじゃん！

そこまでは知らなかったな〜。流石思春期男子のせーよく…凄まじいね。

いやいや全然キモくなんてないよ〜、寧ろ嬉しい的な？このイベントをよく思ってくれない子達もいるからね〜。結構肩身が狭かったりもするんだよ。

だからね、どんな理由でも来てくれるだけで嬉しいんだ〜にしし。

ていうか女の子とエッチしたいって思うのはぜーんぜん恥ずかしいコトじゃないよ、寧ろ健全！

お勉強ばかりだと息詰まっちゃうからね、たまにはハッスルしなきゃ。

あ、そうだ。ねーねー、今日はアタシのコト指名してくれたじゃん？何か理由とかってあったりする？おっぱいがデカそうだからとか、アタシとしたいプレイがあるとか…単純に可愛かったからとかでもいいよ！

…なるほど、前から気になってて、今回思い切って指名してくれたんだ。えへへ…

ううん、つまらない理由なんかじゃないよ！そういった理由が一番嬉しかったりもするんだ〜♡

指名をするってことは、めちゃくちゃエロい目で見られてるってことだからね…♡ゾクゾクしちゃう♡

…てことで、そろそろ始めちゃう？

(頷く主人公)

ん、じゃああっちに行こっか♡

脱いだ服はそこに置いておいてね〜…って、君はもうそこらへん分かり切ってるか。

…おお♡結構引き締まってるねえ。眼福眼福♡んじゃアタシも脱ぐよ。

ん、しょっと…あは、目バッキバキじゃん♡なんか照れちゃうな〜。

そんなに見なくてもこのおっぱいは逃げないぞ〜？ほれほれ。

ねえ、身体洗う前にさ…一回ヌクことも出来るけど、どうする？

んふ♡じゃあ手コキとフェラチオ、どっちがイイですか？

…お口？かしこまりました♡

じゃあ下着…下ろしちゃいますね♡

っわ♡結構大きいんだね…、スンスン♡匂いもすっごお♡あ、いや臭いとかじゃなくて…なんていうか、濃い男の匂いがさ♡

…今日のために二週間我慢してきたんだ♡流石だね、アタシまで楽しみになっってキちゃう♡♡

それじゃ…いくよ。

んん、じゅる♡つくぷ…んっんっ♡じゅるっ、じゅるる♡♡んっぷは♡

ふふふ…、どう？こんな感じで大丈夫そ？

最高って、もおまだ始まったばかりだよお？ま〜嬉しいけどさ♡

大丈夫そうならこのまま続けちゃうね？

くぶ♡じゅっぷじゅっぷ♡…んえ〜れろれろ♡♡じゅるるるっ♡じゅぷぷ、んっんっん♡  
んえ〜♡じゅぷぷぶっ♡

(結構いいカタチしてるねと咥えながら)

へっほういいはたひひてるへ

は一あ♡ん…ちゅぷ♡っちゅ、ちゅ♡ずろろっ♡♡

ん、なにに？…同時に手でも扱いてほしい？

いいよお♡こうかな？しこしこしこ〜っ♡

あは、今ちょっとヤバかったでしょ？アタシ手ですんの結構得意なんだ〜。

人によっては今のでびゆるる〜♡って射精しちゃうんだよ♡よく耐えられたね〜。

じゃあしこしこしながら続けるよ♡

れろお…じゅぷぷ♡んっんっんっんっん…♡

ん、イク？出そう？分かった、いいよ♡このままお口のナカに出す？それともアタシの顔に思いっきり顔射♡しちゃう？？

(啜えながら:お口に出すのね♡いいよ♡)

んぶう！？じゅぷっ♡…おふちひだふのへ♡いいよ♡

(主人公射精、口の中に出されたのが分かるように)

んっんっんっんっんっ♡♡……んう！！

…

(啜えながら:みて…君の精液、全部飲んじゃう♡)

みへ…ひみのひえいえひ、へんむのんひゃう♡

…ん♡ごきゅ♡ごく、んんう♡♡

ん…ふふ♡どう？今の中々にエッチでしょ♡そうとうおちんちんにキタんじゃない？出したばかりなのにもう反り返っちゃってる♡

ていうか量エグかったね、びっくりしちゃった♡流石二週間溜めに溜めただけあるね〜…

ふー♡ふーっ♡

ふふ、そろそろ身体洗っちゃおっか？

ん〜お湯はこれくらいの温度でいいかな〜。

どう？熱すぎたりしない？

…大丈夫、ね。りょーかい！

じゃあお背中お流ししますね。んしょ、しゃっしゃっしゃーっと…

んふふ♡それでは失礼いたします。君のお身体洗っちゃうね♡

………

やっぱかなりガッシリしてるね、君の身体。筋トレとかやってたりする？

日常的にトレーニングしてるんだ、なるほど～。

…ん、どうかした？なんか身体強張ってない？？

(胸が背中に当たっていると主人公が言う)

胸が背中に当たってる？…ふふ♡慣れてると思ったけど意外と初心なところもあるんだね～。

そりゃ当たるよ、全身を使って洗ってるんだもの。

んしょ、んしょ♡

あれ…やっぱり前はここからだと言いにくいな～。ということで、前の方行っちゃいますね～♡

わ、我慢汁すっごいね…さっきのおっぱいが効いたのかな？

…手で触れるとあつつう♡や～ばいねえ…くちゅくちゅってエロい音鳴っちゃってる♡

ん、もう一回手で扱いて欲しい？…いいよ♡じゃあ今度は趣向を変えて…

ローションをたっぷり塗りたいって、っと…ふふ♡

わ、凄いねこれ♡大丈夫そ？…ん、ならこのまましこしこやっちゃうね♡

ん、んっ、ん～。ふふ…どう？気持ちいい？

自分でするより気持ちいい…、そりゃトーゼンだよ♡こんなに可愛い女の子のおててでシゴいてあげてるんだもの♡

アタシだったらすぐにイクイク〜♡ってなっちゃうよ♡♡  
でも君はまだまだ余裕そうだなあ〜。

そうだ♡こうやって全身をヌルヌルって擦り付けながら…っと、これならどうかな??

…ん♡これアタシもヘンな気分になる…♡

…なあに、もしかしてアタシの胸触りたいの?

あはは、君やっぱり面白いね!そんなに否定してもむ〜だ♡目がおっぱいにくぎ付けだったよ?  
別に全然悪いコトじゃないよ、寧ろ…ほら、触ってみる?

(主人公が胸を触る)

ひゃっ♡手が伸びるの早かったね〜。まあいいケド♡

んう、くすぐったいよ〜…でも結構いいカンジかも。

ふ、うん♡は〜♡っ、ん〜…♡

あ…? マットのほうでもやってみたい??…い〜よ♡ちょっと待っててね。

…

これとこれと…後はローションね。

はい♡準備が整いましたので、こちらのマットに仰向けになってくださいませ♡ふふ♡

…

ではアタシも失礼して…ん♡ふふ、キスが出来る距離まで顔が近づいちゃったね♡このままシちゃう?

んっ♡ちゅう…れろお♡

ん、ふは♡イイカンジにアツくなってきたね〜♡

しこしこしこしこしこ〜っ♡

…んふ♡不意打ちだったっしょ??だいせ〜こ〜♡

(主人公が胸触る)

んひゃうっ♡こっちも不意打ちい♡

はー♡はーっ♡

…もお、いきなりおっぱい揉んでくるなんて〜! う…確かにアタシの方が先に仕掛けちゃったけどさ〜。

ま〜いいけどさ…今のちょっとだけヨかったし♡

ん♡続ける? 分かった♡

あっ♡はあ…♡んっんっん♡ん〜…♡

あ〜ヤバヤバ♡その触り方すごい気持ちいい…♡んう♡

舐めたかったらおっぱい舐めてもいい〜よ♡アタシも手のペース早めるからっ♡

ん、ん、ん、ん〜っ♡ふーっ♡ふうーっ♡ひゃ…あ♡っ、しこしこしこ♡

…イク? いいよ、アタシの手の中に思いっきり精液びゅるびゅる出しちゃって♡♡

(主人公射精、んん〜♡の反応で射精したのがわかるように)

ん♡ん、んっ♡ん、ん、んん〜っ♡♡

…あ♡すごい、さっきより濃ゆいの出ちゃってるっ♡♡わ…まだ出るの♡

めっちゃ出てたね〜…♡ぶびゅるう〜っ♡びゅっびゅ、びゅうう〜♡ってすごい音してたよ? とても二回目の射精とは思えないや。

やっぱいね〜、こんな力強くてカッコいい射精見せつけられちゃったらアタシ…♡♡

ね、まだまだできるよね? ここからが本番…メインイベントだよ♡

